

小学部 2年生 算数 年間計画

【1段階】

内容	単元名(仮)
<p>「A 数量の基礎」 <b>教科別の指導</b> <b>生活単元学習</b>                      ア 具体物に関わる数学的活動                      (ア) 知識及び技能                      ㊦ 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすること。                      ㊧ 目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりすること。                      (イ) 思考力、判断力、表現力等                      ㊦ 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えること。</p>	<p>「あるかな、ないかな」☆P5～17</p>
<p>「A 数量の基礎」 <b>教科別の指導</b> <b>日常生活の指導</b>                      イ ものともとの対応させることに関わる数学的活動                      (ア) 知識及び技能                      ㊦ ものともとの対応させて配ること。                      ㊧ 分割した絵カードを組み合わせること。                      ㊨ 関連の深い絵カードを組み合わせること。                      (イ) 思考力、判断力、表現力等                      ㊦ ものともとの関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすること。</p>	<p>「どれでしょう」☆P18～21                      「あわせてみよう」☆P22～25                      「なかまわけ」☆P26～27</p>
<p>「B 数と計算」 <b>教科別の指導</b>                      ア 数えることの基礎に関わる数学的活動                      (ア) 知識及び技能                      ㊩ 3までの範囲で具体物を取ること。                      ㊪ 対応させてものを配ること。                      ㊫ 形や色、位置が変わっても、数は変わらないことについて気付くこと。                      (イ) 思考力、判断力、表現力等                      ㊦ 数詞ともとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすこと。</p>	<p>「かぞえてみよう」☆P34～45</p>
<p>「C 図形」 <b>教科別の指導</b>                      ア ものの類別や分類・整理に関わる数学的活動                      (ア) 知識及び技能                      ㊬ 似ている二つのものを結び付けること。                      ㊭ 関連の深い一対のものや絵カードを組み合わせること。                      ㊮ 同じもの同士の集合づくりをすること。                      (イ) 思考力、判断力、表現力等                      ㊦ 対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉えること。                      ㊯ ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心をもつこと。                      ㊰ ものともとの関係に注意を向け、ものの属性に気付き、関心をもって対応しながら、表現する仕方を見つけ出し、日常生活で生かすこと。</p>	<p>「あわせてみよう」☆P62～69</p>
<p>「D 測定」 <b>教科別の指導</b> <b>生活単元学習</b>                      ア 身の回りにおける具体物のもつ大きさに関わる数学的活動                      (ア) 知識及び技能                      ㊱ 大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別すること。                      ㊲ ある・ない、大きい・小さい、多い・少ない、などの用語に注目して表現すること。                      (イ) 思考力、判断力、表現力等                      ㊱ 大小や多少等で区別することに関心を持ち、量の大きさを表す用語に注目して表現すること。</p>	<p>「くらべてみよう」☆P70～81</p>